

技術士業務研究会／2021年（令和3年）2月度オンラインWeb例会

★開催日時：2021年（令和3年）2月12日（金） 19:00～21:30
★開催場所：ZOOMを使つてのWeb例会につき、各自のPC等でご参加願います
★開会挨拶（19:00～19:05） 上田 修史 部長
★講演

1. (19:05 ～ 20:10)

【ご講演タイトル】：

『健康をめざして — 食生活と口腔衛生の観点から — 』

技術士（農業部門） 水道 裕久 氏

【ご講演概要】

近年、食生活の欧米化により、動物性の脂肪、蛋白質の摂取が増え、さらに、自動車の普及による運動不足があいまって、肥満や糖尿病、高脂血症、高血圧といった生活習慣病が増加している。また、最近の研究により、う蝕（むし歯）や歯周病といった口腔疾患が糖尿病や動脈硬化性心疾患、誤嚥性肺炎など様々な全身疾患と関りがあることが明らかとなってきた。また、我々の健康を考える上で重要なもののひとつに腸内細菌叢（腸内フローラ）の存在がある。腸内細菌叢は、内分泌系や免疫系に影響を及ぼすことにより、ヒトの健康維持や疾病の発生と密接に関わっている。

本講演においては、生活習慣病の現状と食生活の見直しによる生活習慣病の予防・改善の可能性、口腔と全身との関連、並びに健全な腸内細菌叢を保つことが期待できる食材について紹介する。

2. (20:15 ～ 21:20)

【ご講演タイトル】：

『 Society 5.0 for SDGs 技術士の役割と社会貢献
～2030年に向けた機械メーカーの取組みと私の取組み～ 』

技術士（機械部門） 坪田 博隆 氏

【ご講演概要】

世界の持続可能な開発目標「SDGs」の2030年達成に向けて、機械メーカーのクボタが、世界的に増加し続ける食料需要に向けて、欧米、アジア、アフリカ、日本の各課題に対応したSDGsへの取組みを紹介する。続いて現在、内閣府主導で進める科学技術政策、「Society 5.0」について、一例として農業分野における具体的な取組み事例を示す。新未来社会実現に向けた技術士の役割と社会貢献について、私のスマート技術の取組みを紹介しながら、社会的課題解決によるSociety 5.0の実現について提案を行う。

☆業務研究会連絡事項など

☆ZOOMによるWeb例会に関するお知らせ

1) ZOOM会議

- ①カメラ・マイク・スピーカー付のPC、ノートPC（3点具備）またはスマホやタブレットの準備。
- ②会議に参加するだけの場合、ZOOMのダウンロードも会員登録も不要。アカウントの取得は事前が必要。

2) 参加方法

- ①「アカウント」の取得がまだの方は添付資料にしたがって、アカウントを取得して下さい。
- ②参加申込者に主催者（ホスト）から「ZOOMの招待メール」が前日までに送られます。
- ③アカウントがある方は、招待メールにある「長いURL」をクリックすれば、会議に参加できます。

◇講演会参加費：ZOOMによるWeb例会につき、業務研究会会員、会員外ともに無料。

◇申込：2021年2月9日（火）までに下記へお願いします。

参加/不参加が未定の場合でも参加申込をしてURLを取得してください。

業務研HP <https://sites.google.com/site/gyoumuken/>

業務研究会 和田 克利 (gyoumuken@gmail.com)

【講師のご経歴】

講師氏名： 水道 裕久 (すいどう ひろひさ)

<生年月日、出身地>

1955年2月9日生まれ 大阪府河内長野市出身

<学歴>

1979年3月 大阪大学大学院 工学研究科 発酵工学専攻 (修士課程) 修了

<職歴>

1979年4月 サンスター歯磨株式会社 (現 サンスター (株)) 入社

1983年9月 ニューヨーク州立バッファロー大学 歯学部 口腔生物学教室 留学

1985年10月 サンスター株式会社 基礎研究部 研究員

歯周病検査薬の開発

1989年7月 同上 オーラルケア研究部門

歯科用医薬品、歯磨 (GUM) 等の開発

1997年8月 同上 ヘルスケア研究部門

野菜や果物の機能性研究、特定保健用食品「緑でサナ」等の開発

2011年10月 同上 新規素材活用事業開発プロジェクトリーダー

野菜の乳酸菌発酵研究

2015年10月 同上 研究フェロー

2020年4月 京都光華女子大学 健康科学部 健康栄養学科 特別契約教授 (現在に至る)

<所属学協会>

日本技術士会 (農業部会、登録グループ 食品技術士センター)

日本技術士会近畿本部 (農林水産部会、登録グループ 関西食品技術士センター)

日本労働安全衛生コンサルタント会 (大阪支部)

防菌防黴学会、日本栄養食糧学会、腸内細菌学会、日本歯周病学会

<資格>

技術士 (農業)、労働安全・衛生コンサルタント (化学・保健衛生)

第1種作業環境測定士 (有機溶剤、金属)、大阪大学工学博士

<趣味>

映画鑑賞、ドライブ、ウォーキング

講師氏名： 坪田 博隆 (つばた ひろたか)

<経歴>

1954年 岡山市生まれ

1976年 名古屋工業大学機械工学科卒業

1978年 同大学院修士課程修了

1979年 久保田鉄工(株)入社

製造・生産技術分野で製法・工法開発に長年従事し、機械加工技術、鉄・アルミ
ミ鋳造技術、FA・ロボット技術、工場の省エネ・環境保全技術など専門

2019年 (株)クボタ定年退職

2019年～ (株)山善専任技術者

2008年 技術士機械部門登録

<会員>

日本鋳造工学会 鋳造設備研究部会長 2020.4～

日本機械学会 関西支部シニア会運営委員 2019.4～

日本技術士会 近畿本部機械システム部会、環境研究会、中国研究会、京都技術士会

名古屋工業会 名工大技術士会 近畿おかやま会

<資格>

技術士 (機械部門)、第3種電気主任技術者、エネルギー管理士 (熱・電気)

公害防止管理者 (大気)、エネルギー使用合理化専門員、監理技術者 (機械器具設置)

近畿本部へのお問い合わせはご遠慮ください

以上